

第75回加東市議会定例会 陳情第29-6号

加東市議会議長 藤尾 潔 様

[陳情人] 2017年9月15日
年金者組合加東支部
支部長

国民健康保険の都道府県単位化に伴う 意見書採択の陳情書

[陳情理由]

2018年4月から国民健康保険都道府県単位化に向けて、厚生労働省は昨年10月に事業納付金及び標準保険料率の簡易計算システムを都道府県におろし、11月末と1月末の2回試算し報告する事としていましたが、いまだにその試算内容が明らかにされず加東市を初め全国の市町村は来年の保険税(料)がどうなるのか論議さえできない状況になっています。

国民健康保険加入者は低所得者が多く、加東市でも今年度5割、2割軽減の対象を拡大し、低所得者の保険税の軽減をするなどの努力をされています。にもかかわらず、いまだに具体的な数字がだされず何の説明もないまま国民健康保険事業方針だけが決定されようとしていることに対して、加東市として県および国に対して以下の内容で意見書を提出されることを陳情いたします。

請願書 受付第 6 号
陳情書

平成29年 9月 15日
加東市議会事務局

[陳情事項]

- 1、事業費納付金・標準保険料試算を一刻も早く公表すること。
- 2、2018年度以降も、現在以上に保険税ををあげないこと。
- 3、一般会計からの法定外繰入、保険税決定など、加東市独自の権限を侵害しないこと。
- 4、準備がととのはないままの拙速な実施は行わず、延期も検討すること。